



しらさぎ

目黒区立第八中学校
学校だより NO. 7
(通巻 51 号)
平成 26 年 (2014)
7 月 1 日 (火)

『平成26年度文部科学省人権教育研究指定校』

校長 飯野 博史

毎日蒸し暑い日が続いています。プールからは楽しそうな声が響いています。19日から
楽しみな夏休み、有意義な休みとなるよう目標や計画を立てていきます。ご家庭でもアド
バイスをよろしくお願いいたします。

さて、本校は今年度「文部科学省人権教育研究指定校」となりました。6月10日に正
式な決定通知がありました。都内で3校の小中学校が文部科学省から指定を受け、人権教
育に関する研究・取組を進めていきます。本校の研究テーマは「一人一人の思いやりの心
とコミュニケーション能力を育む人権教育の推進」で、主な研究内容は次のとおりです。

- ①人権教育の普遍的な視点から、教育活動全体を見直す。そのために教職員が研修会等
を通して人権教育についての理解を深め、人権感覚の向上を図る。いじめのない学校、安
心して通学できる学校を目指す。
- ②教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等において、個別の人権課題に取り組
む。人権教育全体計画、年間指導計画を見直し、全校で組織的に人権課題に取り組
む。講演会や人権を正しく理解できるよう関連する施設を訪問するなど、生徒に人
権課題を正しく理解し、実践する力を身に付けさせる。
- ③言語活動の充実を通して、思考力、判断力、表現力等を育成し、確かな学力を身に
付けさせる。授業の中で、対話や「振り返りシート」の活用を重視していく。
- ④教育活動全体を通してコミュニケーション能力の育成を図り、人と人との関わりを
重点的に指導する。

具体的な取組については、学校だより、学年だより、ホームページ、保護者会などで紹
介していきます。御意見などがありましたら、ぜひお寄せください。

■どう思いますか？ 「死に損ない」発言（教育新聞 6月16日号「記者の目」より）

「死に損ないのクソじじい！」。生徒は大声を張り上げて暴言のつぶてを投げつけた。
相手は「長崎の証言の会」の語り部。

A市立中の3年生が5月27日、修学旅行で訪れた、爆心地から700mほどの長崎市立山
里小学校（旧・山里国民学校）での出来事だ。語り部のBさん（77）が被爆遺構を案内
し、話を始めようとしたとき、男子生徒5人が近づき、ののしった。5人のうち1人は
この出来事の前に、態度があまりに悪いと、Bさんから「出て行け」としかられていた
という。

基礎基本も問題解決型の活用力も、学力である。しかし、全国学力調査でも注意され
ているように、そうして測ることができるのは、学力のほんの一部だ。学んで自らを変
え、世界と他者に関わり、創造していく。人間はそうして成長してきた。相手が何を考
え思っているのかを読み取り、様々な経験を自らに生かしていく根底には、共感力とい
う学ぶ力がある。

愛する者を失う哀しみ、大きな傷を負い愛する者のいない世界を生きていく者の痛み。それに思いをいたし共感する力こそが、新たな世界を創造していく原動力とならねばならない。暴言を吐いた生徒にはぜひ、人の命の哀しみを深く知ってほしい。

テレビでこのニュースに接し、校長として決して他人事とは思いませんでした。学校の指導ももちろん大切ですが、幼・小児期からのしつけや家庭・地域の教育、学校と家庭との連携はどうだったのかなど、様々に想像しました。

人権尊重教育の理念「自分の大切さと共に他の人の大切さを認めること」を定着させる重要性を痛感しました。単に試験の得点だけでなく、相手を思いやる心、規範意識、コミュニケーション能力、協調性、感動する心、自立・自律する心、健康や体力など、「生きる力」を育成する必要があります。日常の様々な教育活動を通して、「知・徳・体の調和のとれた育成」が必要です。学校だけでなく、社会全体で取り組んでいくことも大切です。

「文部科学省人権教育研究指定校」となったことを機に、学校・家庭・地域が連携し「知・徳・体の調和のとれた育成」に取り組んでいきたいと考えてます。ご協力、よろしくお願いいたします。（記事掲載にあたっては教育新聞社の許可をいただきました）

◎ 1年生、1・2年E組自然宿泊体験教室終了 6/25～28

3泊4日のハヶ岳自然宿泊体験教室が大きな成果をあげて無事終了しました。保護者の皆様のご協力、ありがとうございました。この体験をこれからの学校生活に生かしていきます。



高見石へのハイキング



E組さくらんぼ狩り



ほうとう作り

4日間、幸いなことに天候に恵まれました。規則正しい、落ち着いた学園生活を送ることができ、学園長先生からもお褒めの言葉をいただきました。学園での生活や様々な体験活動、E組との交流などを通して一回りたくましく成長したように感じられます。

※ これで全学年、夏休み前の大きな行事は全て無事終了しました。ご協力、ありがとうございました。

◎ 7月の主な行事予定

2日（水）職員会議
3日（木）都学力調査（2年）
4日（金）集団下校班確認・集会
5日（土）学校公開週間始
学校説明会 2：30
7日（月）振替休業日
10日（木）理科講演会（1年）
11日（金）保護者会、引き取り訓練
学校公開週間終
14日（月）全校朝礼
16日（水）職員会議

17日（木）区連体選手選考会
美化デー
18日（金）夏休み前集会
21日（月）海の日
22日（火）夏季休業日始
サマースクール、水泳補習
E組水泳教室、三者面談始
25日（金）E組水泳教室終
28日（月）サマースクール、水泳補習
三者面談終

※ 有意義な夏休みにしましょう。